

No.1749

第1750 回例会

2017年2月10日(金) 12:30～13:30
点鐘

ロータリーソング “我等の生業”

会食(和食)

会長会務

- * ビジター紹介。
- * 5日に鳥取但馬会90周年のパーティーがありました。麒麟獅子舞など文化や人の繋がりが深く、また連携が必要な地域です。
- * 米国東部時間2月10日、ワシントンDCで日米首脳会議が行われます。これからの日米関係にとって極めて重要です。
- * 1904年の今日、日露戦争開戦。日本の運命が大きく変わっていく事になります。
- * 2月はあつという間にニゲマス。ご注意ください。
- * 2月の誕生祝いを差し上げます。
麻木宏栄 生馬美津雄 金本勝彦 濱本眞一
倭島昭博の各会員

バースディソング斉唱

幹事報告

- * ロータリー手帳のご案内。1冊648円
- * 理事会報告。
- * 次週の例会は2月16日(木) 東部5RC合同夜間例会です。17日は休会となります。欠席の方はメーキャップをお願いします。
- * 例会終了後、クラブ奉仕委員長会議を開催いたします。

委員会報告

- * 親睦・出席委員会
出席率・スマイル報告
- * その他

卓話「一街シリーズ— 四国のまちなみ」
会員 山村保雄さん

先週(第1749回例会)の記録

2017年2月3日(金) 12:30～13:30
会長会務

先週の1/29に鳥取地区中国人留学生による春節祭に参加して、楽しい時間を過ごしてきました。

今日は節分ですが、季節を分けることを意味します。立春、立夏、立秋、立冬の前日であり、特に旧暦では立春を年の初めと定めたので重視されています。また豆まきは邪気(鬼=災害・疫病)を追い払う儀式で無病息災を祈る行事です。

また、「7の年」は災厄が多い、87年ブラックマンデー、97年アジア危機、07年サブプライム危機、17年はトランプ危機とも言われています。我々鳥取経済人として、しっかり立ち向かっていきましょう。

幹事報告

- * 米山記念奨学会とロータリー日本財団より、寄付金に対する確定申告用領収書が届いております。該当者にお渡ししておりますので、なくさないようお願いいたします。
- * 例会変更のお知らせ。
倉吉 2月21日(火) }
倉吉中央 2月22日(水) } 22日3RC
倉吉東 2月23日(木) } 合同夜間例会に
ビジターの受付は定刻定例場所にて。
- * 再度ご連絡いたします。2月16日(木) 18:30～東部5RC合同例会です。当クラブ2月17日(金) 例会はありませんのでご注意ください。
- * 配布物: ロータリーの友2月号 ガバナー月信 NO:8

出席率

2月3日 会員54名 欠席7名 86.54%
1月20日 メーキャップ 3名 92.31%
ビジター 鳥取中央RC 1名

メーカーキャップ会員

1月31日 田中章夫会員 金田卓也会員
倉吉RCへ

1月31日 岡本安量会 油谷博文 森原義博
金本勝彦 大田原俊輔の各会員 鳥取北
RCへ

2月1日 田中章夫会員 金田卓也会員
倉吉中央RCへ

スマイル

- * 安陪幸伸様（鳥取中央）／本日はお世話になります。
- * 森下哲也会員／①NHKでお騒がせしました。②日本海新聞でもお騒がせしました。③春節祭では張さんが頑張りました。4回もの衣装替え、ご苦労様でした。④良さん、今日は期待しています。
- * 平野敏和会員／①森下会長、テレビ、新聞で拝見しました。②児島会員、湖山池シリーズ楽しみにしています。
- * 森原義博会員／安陪さん、本日はありがとうございます。また、いつもお世話になります。
- * 西尾正博会員／張 訳文さん、春節祭へお招き頂き楽しかったです。お土産ありがとうございます。
- * 山下朋宏会員／①先日初めてメーカーキャップしました。鳥取中央の皆様お世話になりました。②1983年1月会社が組織的にスタートした月になります。今後ともよろしく願います。（創業祝い）
- * 平井義一会員／金本会員、本日53回目の誕生日おめでとう！！同級生としてお互い良い年になろう！
- * 金本勝彦会員／誕生日。
- * 米花廉友会員／長く休んでおりました。すみません。
- * 早退・無届欠席／6件

合計 36,000円

* ロータリー財団特別寄付：1件

* 米山特別寄付：1件

雑誌委員会 森本和夫会員

ロータリー友の会2月号紹介。

世界はますますロータリーを必要としています。日本のロータリーが100周年を迎えるにあたって。自転車100台の友好支援の橋渡し。心温まる北海道の公式訪問。招待卓話・ロータリアン卓話・会員卓話 etc

米山奨学委員会 西尾正博会員

- * 春節祭参加からのカレンダーのプレゼント。
- * 米山奨学生、選考会への参加報告。
- * 米山奨学生特別寄付金、目標達成のお知らせ。

卓話「一湖山池シリーズ—湖山池のその後」

児島 良会員



本日は一湖山池シリーズ一第3弾として、復習を踏まえて講演いたしたいと思います。前回の卓話でお話しさせていただいてから5

年の間に湖山池がどう変わったのか？それによって抱える問題点は？このような事を中心に本日の卓話を始めたいと思います。

これまでの千代川は蛇行が激しく、大雨や台風の影響を受けて近隣の洪水被害が絶えませんでした。その対策として蛇行している千代川をまっすぐに河川改修し千代川と湖山川を分離し賀露河口部分を付け替える工事がとり行われました。しかし、その工事が湖山池の悲劇を生む結果となってしまいました。その一例をご紹介します。

①農業への影響

千代川の汽水域と、つながっていた湖山川が千代川と分離され直接海とつながった為、塩分濃度の高い水が湖山川を経由して湖山池に流れ込み、湖山池周辺の田畑や葉タバコ等に影響がありました。

この対策として湖山川の水門を操作して逆流防止を行いました。その結果、

②漁業への影響

その水門を閉ざしたため水質悪化によるシラウオ・ワカサギ・手長エビなどの湖山池漁業の三本柱が大不漁となりました。平成24年3月より4半世紀ぶりに水質浄化・魚の自由な遡上、降海・アオコ、ヒシをなくす目的で水門を開放しました。いろいろな目的を考慮し塩分濃度を決定しましたが、湖山池の深さや風向きなど安定した濃度が確保できないのが現状です。

最近では湖山池では見る事のなかったフグ・アジ・チヌ・スズキ・セイゴ・ハゼ・クラゲ・カレイがおり、カラスガイ・イシガイ・タニシ・ワカサギ・シラウオ・ヤリタナゴなどの淡水系魚貝類が激減しております。

湖山池最大の問題点は水質浄化の為、塩分濃度を高める事により魚貝類の酸欠をも招き生態系を変えてしまう。これが湖山池のジレンマであります。今後は海と池の水位差、降雨状況、池の塩分濃度を見ながら試行錯誤でデータを蓄積し未来永劫、水門操作をするしかないと感じております。

ご清聴ありがとうございました。

次週例会報告

2016年2月16日(木)第1751回例会
東部5RC合同例会 18:30～鶴の間

(編集者 平井義一)